

平成 27 年 6 月 3 日

報道関係者各位

これからの観光と防災学習を支援するコンテンツ配信システム発表会の開催について

本学の学内研究会「岩手の観光で復興を考える研究会※」では、宮古市田老地区をフィールドとして、観光や防災研修で来県するお客様向けのナビゲーションシステムの研究開発を進めてきました。

このたび、下記のとおり同システムの発表会を開催することとなりましたので、当日のご取材、ご報道につきまして、よろしくお願いいたします。

記

1 会場及び日時

(1) 宮古会場

平成 27 年 6 月 11 日 (木) 13:30~14:30

宮古市役所田老総合事務所 3階 3-1 会議室 (宮古市田老字館が森 129 番地 2)

(2) 盛岡会場

平成 27 年 6 月 12 日 (金) 13:00~14:00

岩手県立大学アイーナキャンパス 学習室 1 (盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 アイーナ 7F)

2 発表内容等

(1) これからの観光と防災学習を支援するコンテンツ配信システムについて

～宮古市田老地区をフィールドとした活用例について～

(2) コンテンツ配信の屋内実演

(3) コンテンツ配信の屋外実演 ※宮古会場のみ

3 その他

(1) 6 月 11 日 (木) の宮古市での発表には宮古市長にも出席いただく予定です。

(2) 発表するシステムは宮古市田老地区をフィールドに開発しておりますが、他の地域 (被災地以外の観光地含む) にも応用可能なシステムです。

(3) 取材いただける場合には 6/9 (火) までに下記担当までご連絡いただければ幸いです。

※「岩手の観光で復興を考える研究会」

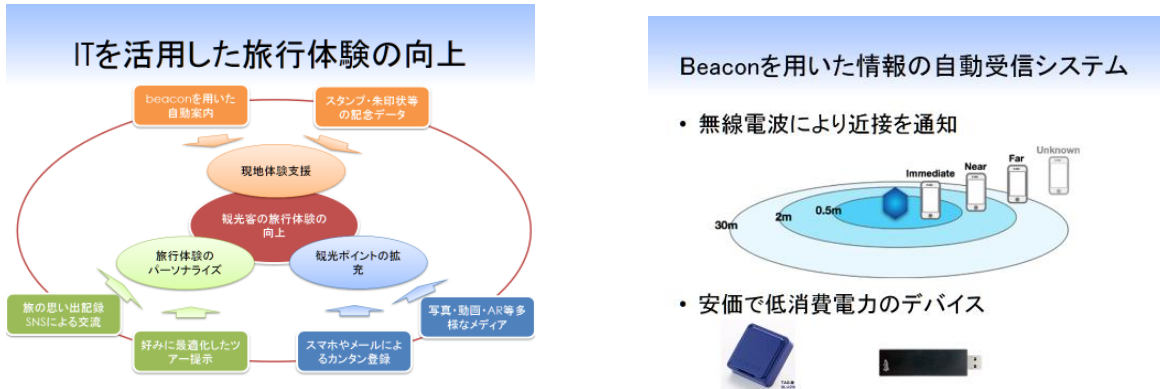
平成 25 年度に、岩手県の復興を観光面から促進していく研究プロジェクトとして、本学内に立ち上げた研究会。これまで、「東北復興めぐり旅」構想の実現を掲げ、宮古市や (一社) 宮古観光文化交流会の協力を得ながら研究活動を実施してきました。今回紹介させていただくシステムも、同構想実現の一環として取り組んだものです。

【システムの特徴については別紙をご覧ください】

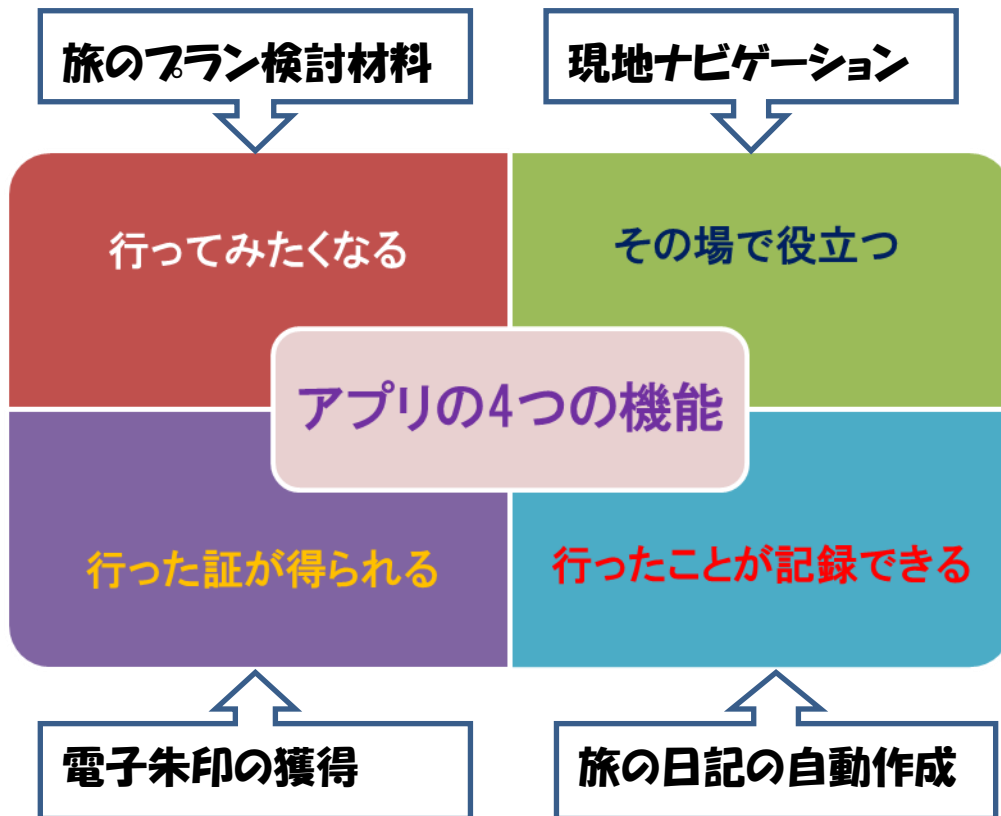
【担当】 岩手県立大学 地域連携室 菊池 Tel019-694-3330

観光・防災学習情報配信システムの特徴

1. アプリケーションの目的と自動受信システム



2. アプリケーションが提供する4つの機能



※本コンテンツ配信システムは【文部科学省事業地域イノベーション戦略支援プログラム】岩手県立大学「Radio on Demand 技術を用いた車載機器のプラグアンドプレイ技術の開発」のセンサプラットフォームの観光応用に関する試作システムです。